

アレッチ地方

アレッチ地方はスイスの中央部からやや南寄りの、アレッチ氷河を核とする地域で、以下の6つのリゾートがあります。2001年12月13日に、アレッチ氷河は北側のユングフラウとピエッチホルンを含め、ユネスコの世界遺産に指定されました。伝統的に自然遺産の条件を満たす、環境保護に忠実な地域です。麓のローヌの谷には氷河特急が走ります。リーダーアルプとベットマーアルプはガソリン車乗り入れ禁止リゾートとしても有名です。



ブリーク・アム・シンプロン

Brig am Simplon

古くからの交通の要衝。ナポレオンが整備したシンプロン峠の入口にあり、オリエント急行をはじめ、TGV、チザルピーノ、氷河特急、スイス国鉄が発着する重要な駅です。シンプロン峠の通商で財をなしたシュトックアルパーの東洋的な館が目玉の町です。ツェルマットやサースフェーへの入口でもあります。



ベラルプ／ブラッテン／ナテールス

Belalp-Blatten-Naters

アレッチ氷河の対岸にある隠れ里。ブラッテンまではブリークから郵便バスで22分、その上は空中ケーブルでベラルプへ。24キロのアレッチ氷河の終着地を見下ろす絶景です。ホテル・ベラルプはまさに山頂ホテルと呼ぶにぴったり。対岸にはヴィラ・カッセルの瀟洒な館も見えます。冬には魔女のスキーレース、夏には何千頭もの放牧の羊を誘導するユニークな祭りも見られます。



リーダーアルプ

Riederalp

アレッチ氷河とローヌの谷に挟まれた東西に伸びる細長い高台には3系統の空中ケーブルが登ります。そのうちの一番西に位置するリゾートがリーダーアルプ。スイス随一の環境保護団体「プロ・ナトゥーラ」の活動拠点であるヴィラ・カッセルがあります。ここから東へ伸びるアレッチの自然の森は、人間が何の干渉も出来ない自然保護地帯です。麓のメレルから空中ケーブルで登ります。



ベットマーアルプ

Bettmeralp

3系統のまん中で、麓駅のベッテンから登ります。ロングステイ用のホリデーフラットが沢山あり、村はずれにある「雪の礼拝堂」がシンボルです。さらに空中ケーブルで登るベットマーホルンから南を眺めれば、モンブランをはじめ、マッターホルンなどのアルプス連峰が、北にはアレッチ氷河の長大な流れを満喫できます。頂上からヴィラ・カッセルまで、氷河沿いのコースも含め、ハイキングコースが整備されています。リーダーアルプとの間に電気自動車が定期運行しています。



フィエシュ／フィーシャータル

Fiesch-Fieschertal

氷河特急も停車するフィエシュから、空中ケーブルを乗り継いでエギスホルンへ登ると、直下にアレッチ氷河の威容、はるか北には氷河が流れ出すユングフラウ、メンヒ、アイガーを遠望できます。乗継ぎ駅のフィーシャーアルプからは、約1時間のハイキングでベットマーアルプへ着きます。またフィエシュの南には、夏の音楽祭で有名なエルネンの愛らしい村、未踏のピンの谷などがあります。



メレル／ブライテン

Mörel- Breiten

リーダーアルプの麓駅のメレルから、斜面をすこし登った離れ里。岩塩を含む塩水温泉で有名です。理想的な自然条件に囲まれ、温泉療養しながら長期滞在して心身を癒す人々に人気です。その中心はホテル・サリナ・マリス。塩水プールの他、フィットネスセンターなどが完備しています。